

発行者：秦野市議会議員

やひろ伸二

議会だより

連絡先：
〒259-1392 秦野市堀山下1番地
TEL. 0463-88-2777 (後援会事務所)
ホームページ：http://www.shinjiyahiro.com/

平成29年 秦野市議会 第2回定例会報告!

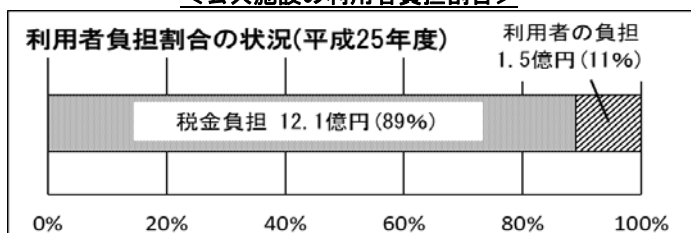
秦野市議会第2回定例会(6月議会)が6月8日から6月28日の会期で開催され、市長提出議案16件、報告11件、陳情6件、諮問3件、議提議案1件、委員会提出議案1件などを審議・議決し閉会しました。主な内容は以下の通りです。



1. 公共施設使用料金の適正化を可決

公共施設の利用料金の適正化を図ることを目的に、各施設の維持管理経費の一定割合を基本とした使用料金の引上げ、または有料化をするため、14条例を改正し33箇所の料金改定を行う提案がなされ、賛成多数で可決しました。

<公共施設の利用者負担割合>



現在、公共施設の利用者負担額は、上表の通り年間1.5億円で、その他は市民の税金で賄われています。本市は、人口減少が著しく、特に納税者の中核となる生産年齢人口(15~64歳)が減り、高齢化率も、27%を越えている状況です。将来の財政運営に支障をきたす可能性から、将来にツケを回さないという観点で、今回の使用料金改定が提案されたと理解しています。

私は、減免対象可否を厳重に審査する「公共施設使用基準調整会議」が5月に設置されたことや、子ども(中学生以下)と70歳以上の共用利用に限り無償、稼働率を上げる努力(企業の定期利用)、値上げ幅を最大2倍までに変更するなどの追加策が図られたことを考慮し、悩み抜き賛成しました。この改定により約7千万円の増収が見込めることとなります。

なお、施行は10月からとなります。

<料金改定(参考のため主な公民館を抜粋)>

公民館名	部屋の名称(以前の名称)	一時間当たりの利用料金(¥)	
		改定前	改定後
本町	多目的ホール(大会議室)	600	1,200
	集会室A(中会議室)	200	300
西	多目的ホール(大会議室)	400	800
	集会室A(会議室)	200	100
南	多目的ホール(大会議室)	600	800
	集会室(会議室)	200	200
東	多目的ホール(大会議室)	400	800
	集会室A(会議室A)	200	300
北	多目的ホール(大会議室)	600	1,200
	集会室(会議室)	200	400
大根	多目的ホール(大会議室)	400	800
	集会室(会議室)	200	100
鶴巻	多目的ホール(大小会議室)	400	800
	コミュニティ室(変更なし)	200	400

2. 沼代児童館を自治会連合会へ譲渡

秦野市立沼代児童館の建物を児童館的機能の保持を前提に、沼代自治会連合会に無償譲渡する提案が行われ、賛成多数で可決しました。



私も譲渡することにより、地域との連携や高齢者サロンなどの利用も可能となり、更なる有効活用が期待できると判断し賛成しました。

<主な内容>

項目	詳細
所在	秦野市堀西482番地の3
建物の概要	① 構造 木造2階建て ② 延床面積 198.43㎡ ③ 建築年 平成11年 ④ 残存価額 6,447,420円
譲渡先	沼代自治会連合会

3. 平成29年度一般会計補正予算を可決

平成29年度一般会計予算の歳入歳出に、それぞれ3億6,419万円を追加し、総額520億419万円へと補正する提案がなされ、賛成多数で可決しました。

<予定される保育定員数>

施設名(仮称)	定員(予定)
堀川保育園	60名
白百合幼稚園	51名
つくし保育園	30名
秦野さくらんぼ保育園	47名
合計	188名

この補正予算の中に、保育所緊急整備事業費として4園への補助金3億5,088万円が含まれており、私も賛成しました。

既に名古屋地区(90名)に予定されている保育園を合わせると平成30年4月に受入可能となる児童数は278名増となります。

4. 工事業者の承認

下表の2事業について、業者を承認しました。

事業(工期)	落札業者	金額(¥)
おおね公園多目的広場の人工芝舗装(~H29/12/28)	株水野建設	203,981,436
鶴巻温泉駅南口周辺立体横断施設へのエレベータ・エスカレーター設置(~H30/3/16)	成瀬産業(株) 成瀬	193,860,000

平成29年 第2回定例会 一般質問内容 やひろ伸二



今定例会において、地域創生を進めるため「古民家の有効利用」、また、行政課題の解決を行うため「行政評価結果に対する取組方針」についての質問を行いました。主な内容は下記となります。

1. 地方創生について 古民家を利用した地域活性化策



緑水庵

旧所在地: 神奈川県秦野市今泉 建物区分: 芦川佐吉氏の住宅
建築年代: 1930年(昭和5年) 所管部署: 環境産業部 環境保全課

的な背景の考証、専門家による評価書や図面の作成、文化庁調査官による現地視察、国の文化審議会への諮問・答申など、手続きに2～3年の期間が必要と考える。国から文化財として一定の評価を受けることにより、地域資源としての価値が一層高まることが期待される。

(4) 地元自治会を中心とした、地域観光と活性化の拠点として活用することが、緑水庵をもっとも有効に利用できるものと考えており、そのための仕組みづくりを検討していきたいと思っている。

◆◆ 意見要望 ◆◆

「緑水庵」を有料で借りて、有効活用したいという方も市内におられる。それ程「緑水庵」は魅力ある建物である。本市として、どうしたら最少の投資で最大の効果を生むかを早期に検討して頂きたい。

2. 行政組織の課題解決について 行政評価結果に対する取組方針

〔質問〕

- (1) 2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、インバウンドの期待が高まるが、本市の展望は？
- (2) 「緑水庵」の管理・活用状況は？
- (3) 「宇山商事店舗兼主屋」や「曾屋水道」は、国の登録有形文化財・登録記念物へ登録されるが、「緑水庵」を登録する考えは？



宇山商事店舗兼主屋



曾屋水道

(4) 「緑水庵」を有効活用する考えは？

〔回答〕

- (1) 県観光協会や独立行政法人国際観光振興機構などで構成する「神奈川県観光魅力創造協議会」の出席セミナーを今年2月に蓑毛地区で実施した。セミナーでは、留学生を含む4名の外国人が、大日堂の見学、宝蓮寺での座禅体験、緑水庵でのそば打ちなど、里山を感じながら地元の方々と交流ができたことに高い評価を得ることができた。
今後、外国語表記の案内看板の整備や蓑毛地区で行った「おもてなし」の受入体制の強化、また、近隣との広域観光周遊ルートの策定などを進めていきたい。
- (2) 地元自治会等で組織されている「緑水庵管理運営委員会」に管理・運営を委託しており、年間を通じて来訪者の休憩場所としての利用や小学校等での環境学習や自治会等でのお月見の会、紅葉ライトアップなどが開催され、地域の活性化に重要な役割を果たしている。
- (3) 地域の歴史や文化と結びつけ、国の登録有形文化財としての可否を専門家や文化庁と協議していくことは可能である。なお、登録には建造物の歴史

〔質問〕

- (1) フィードバック面談でめざす効果は？
- (2) 昨年まで、一部でフィードバック面談が実施されていないことが指摘されていたが、どのように改善されたのか？
- (3) 今後、目標管理を導入されるが、どのように定め、管理していくのか？

〔回答〕

- (1) 「職員の努力に一層報いる評価による、質の高いサービスの提供」及び「組織目標や個人目標の設定・管理による、効果的な施策の推進」を目的とし、面談により評価する側の説明責任と評価される側の納得性を高め、業務の進捗状況等の相互共有など、職場における「対話・コミュニケーション」の推進にも繋がり、一層風通しのよい職場をつくる効果も求め取り組んでいる。
- (2) 昨年度から、面談の実施結果の報告を求め継続しているが、所属長と担当職員の情報共有となるよう、面談の概要についても報告を求めるなどの検討を行っていく。
- (3) 目標管理は、施策の推進に役立つだけでなく、困難度や重要度の高い目標にチャレンジし、達成度が十分出ない場合でも加点主義を導入することにより、積極的に目標に向かって行動する意識や意欲の向上、人材育成にも繋がる取組みとしていきたい。

◆◆ 意見要望 ◆◆

「相手としっかり向き合っているか。」など、フィードバックを実践するための5つのチェックポイントがある。「フィードバック入門」という本をお貸しするので、参考としてより良い面談として頂きたい。